

平成29年度事業計画書

NPO法人千葉盲ろう者友の会

1 事業実施の方針

平成29年度は、通訳・介助員の派遣事業と育成事業を軸にして以下のように事業を実施する。盲ろう者の自立と社会参加を促進するため、料理や個別コミュニケーション訓練等の生活訓練を行う。また、様々な盲ろう者へ対応できる通訳・介助技術を磨くための研修を行う。

千葉県内の市町村を訪問し、盲ろう者の現状を訴え、地域に引きこもっている盲ろう者が社会参加できるよう、盲ろう者の掘り起こし事業を行う。

盲ろう者と支援者の防災意識を高め、災害に備えるための災害対策事業を行う。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(円)
1. 生活訓練事業	1) 盲ろう者のための生活訓練事業を行う	随時	県内	4名	盲ろう者、約10名	230,000
	2) コミュニケーション技術を習得するために、勉強会を開催する(コミュニケーション勉強会)	月1回	千葉市	5名	コミュニケーション技術を身につけたい盲ろう者、約10名	0
	3) 指点字・指文字を習得するための勉強会(ユーザーサークル)	月1回	習志野市	5名	指点字・指文字を習得したい盲ろう者、約5名	0
2. 相談事業	1) 盲ろう者本人、家族、それらに関わる者に盲ろう者についての各種相談を実施する	随時	県内	2名	相談希望者	0
3. 通訳・介助者の育成事業	1) 盲ろう者向け通訳・介助員養成研修会	9月～12月 22回	千葉市	6名	受講生20名	1,764,000
	2) 通訳・介助員の現任研修会	8月～2月 9回	千葉市	5名	登録通訳・介助員	500,000
	3) コミュニケーション勉強会	月1回	千葉市	6名	盲ろう者のコミュニケーション技術を習得したい方、約15名	0
	4) 指点字・指文字の勉強会(ユーザーサークル)	月1回	習志野市	5名	指点字・指文字を習得したい方、約15名	0

	5) 盲ろう者向け通 訊・介助員養成講習 会指導者研修会への 参加	年1回	東京		会員1名	15,000
	6) 盲ろう者向け通 訊・介助員養成担当 者等研修会への参加	年1回	埼玉		会員1名	15,000
4. 通訳・介 助者の派遣 事業	1) 盲ろう者に対し 通訳・介助員を派遣 する	通年	事務所	3名	登録盲ろう者 30名	17,764,000
5. 社会啓発 事業	1) HPを有効的に 利用し、活動内容を 紹介する	随時	事務所	1名	不特定多数	0
	2) 会の案内を定期的 に発行する(会報 誌)	年6回	事務所	5名	会員、関係団 体	60,000
	3) 市町村を訪問し、 盲ろう者の掘り起こ しを行う	10月 ~3月	千葉市、 市原市他	7名	4市町村	50,000
	4) パンフレットの 配布活動を行う	随時	県内	5名	不特定多数	10,000
	5) 盲ろう者への理 解のためにコミュニ ケーション体験とバ ザーを行う	随時	千葉市 他	12名	不特定多数	10,000
	6) 耳の日まつりに 広告を載せる	3月	千葉市	1名	不特定多数	3,000
6. 交流促進 事業	1) 月1回、交流会 を開催する	毎月第 3土曜 日	四街道市 他	7名	会員及び不特 定多数	30,000
	2) 関係団体等と積 極的に交流を図る	随時	県内	3名	不特定多数	0
7. 災害対策 事業	1) 会報誌へのコラ ム掲載	随時	県内	5名	会員、関係団 体	0
	2) 講演会	9月	県内	5名	盲ろう関係者	13,400
	3) SOSカード作 成・配布	10月	県内	5名	千葉県在住の 盲ろう者	8,600
	4) 担当者研修	3月	東京都	5名	担当者5名	8,000
8. その他の 事業	1) ニューリーダー 育成研修会への参加	年1回	千葉市		会員1名	15,000